

平成 31 年度第 1 回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所：平成 31 年 4 月 2 日（火）13：30～15：30 評議会室

出席者：廣川理事長（議長）、青木副理事長、倉茂理事、山根理事、高橋理事、井手環境科学部長、南川工学部長、宮本人間文化学部長、伊丹人間看護学部長、鈴木教授、徳満教授、京樂教授、久保田事務局次長、笹田委員

欠席者：甘佐教授、澤委員、馬場委員

事務局：山田総務課長、辻財務課長、小椋経営企画課長、澤村学生・就職支援課長、郡田教務課長、土淵地域連携・研究支援課長、杉田課長補佐、堀江主任主事

議事に先立ち、役員、学部長、委員および事務局出席者の自己紹介があった。

平成 30 年度第 12 回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録(案)について、原案のとおり承認された。

議 題

審議事項

1 名誉教授称号の授与について

名誉教授称号授与対象者として推薦のあった人間文化学部 地蔵堂貞二、人間文化学部 細馬宏通の 2 名について、名誉教授の称号を授与することとされた。

2 教育研究評議会からの理事長選考会議委員の選出について

山田総務課長より資料に基づき説明があり、学外委員については引き続き笹田委員にお願いすることとされた。また、学内委員としては、平成 27 年 6 月 2 日決定の学部輪番制に基づき、井手環境科学部長、宮本人間文化学部長および伊丹人間看護学部長を選出することが承認された。

3 公立大学法人滋賀県立大学教員の任期に関する規程の改正について

山田総務課長より資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認され、平成 31 年 4 月 1 日から施行することとされた。

4 研究活動上の不正行為防止計画案について

土淵地域連携・研究支援課長より資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

報告事項

1 人事異動について

廣川理事長、山田総務課長より資料に基づき報告があった。

2 第 3 期人事計画の改定について

山田総務課長より資料に基づき報告があった。助教から講師への任用替えについて意見交換があり、理事長から、本学では今まで講師と助教を同等に扱ってきたからこそ行えたものであるとの説明があった。また、人間看護学部は他学部に比べて研究以外の業務時間の割合が高く、その対策について相談しながら進めていくこととされた。

3 学生の退学・休学・復学・除籍について

倉茂教育・学生支援担当理事より資料に基づき報告があった。

- 4 平成 31 年度各入学試験の結果概要について
郡田教務課長より資料に基づき報告があった。
- 5 客員教員の委嘱について
南川工学部長および山根研究・評価担当理事より資料に基づき報告があった。
- 6 客員研究員の受入について
井手環境科学部長、宮本人間文化学部長より資料に基づき報告があった。
- 7 博士研究員の受入について
宮本人間文化学部長より資料に基づき報告があった。
- 8 特別研究員の受入について
宮本人間文化学部長より資料に基づき報告があった。
- 9 平成 31 年度予算について
辻財務課長より資料に基づき報告があった。
[主な意見・質疑等]
施設の長寿命化計画というのは、すでに具体的に決まっているのか。
→まず本学で 30 年分の長寿命化計画を策定し、さらに県の計画に合わせて 10 年分を切り出したものを作成している。
- 10 滋賀県立大学における U I 活動の推進に関する取組方針の策定について
久保田事務局次長より資料に基づき報告があった。
[主な意見・質疑等]
U I 活動の予算はどれくらいか。
→広報動画予算約 130 万円、その他彦根駅でのポスター掲示等も検討中である。
- 11 各委員会等の結果の概要について
 - (1) 平成 30 年度第 3 回コンプライアンス委員会
 - (2) 平成 30 年度第 4 回地域連携推進本部員会議
 - (3) 平成 30 年度第 12 回衛生委員会
 - (4) 平成 30 年度第 3 回広報委員会
 - (5) 平成 30 年度第 6 回および第 7 回学生支援委員会
 - (6) 平成 30 年度第 9 回および第 10 回入学試験委員会
 - (7) 平成 30 年度第 13 回国際交流委員会
 - (8) 平成 30 年度第 3 回動物実験委員会
 - (9) 平成 30 年度第 2 回遺伝子組換え実験安全委員会
 - (10) 平成 30 年度第 3 回および第 4 回地域共生センター運営委員会（兼地域教育部会）
- 12 平成 31 年度各委員会委員名簿について
山田総務課長より資料に基づき報告があった。

その他